

各高等学校校長様

三重県高等学校体育連盟卓球専門部
部長 井上 珠美
[公印省略]

令和4年度三重県高等学校新人卓球大会
兼 第50回全国高校選抜卓球大会兼東海高校新人卓球大会三重県予選会
について（通知）

このことについて下記要項によって開催いたしますので、ふるってご参加ください。

実施要項

主催 三重県高等学校体育連盟、三重県卓球協会
主管 三重県高等学校体育連盟卓球専門部

- 1 期 日 (1) 令和4年11月12日(土) 9:00～ 男女学校対抗
11月13日(日) 9:30～ // 決勝リーグ
(2) 令和5年1月28日(土) 9:00～ 男女シングルス(2部)
(3) 令和5年2月4日(土) 9:00～ 学年別男女シングルス

- 2 会 場 (1) (2) (3) とも
三交Gスポーツの杜伊勢(三重県営総合競技場)体育館
伊勢市宇治館町510 TEL(0596-22-0188)

- 3 競技種目 男女学校対抗・男女シングルス(2部)・学年別男女シングルス

4 競技日程

期 日	時 間	内 容	
11月12日(土)	9:00～	男女学校対抗	ベスト4まで トーナメント
11月13日(日)	9:30～	男女学校対抗	ベスト4リーグ戦
1月28日(土)	9:00～	男女シングルス (2部)	トーナメント
2月4日(土)	9:00～	学年別 男女シングルス	トーナメント

5 競技規則

- ①開催日現在の日本卓球ルールおよび三重県高体連卓球専門部出場規定を採用する。
- ②役職者(監督)は日本卓球協会に登録完了した役職者(監督)に限る。
- ③学校対抗の合同チームは認めない。
- ④学校対抗は1回戦からタイムアウト制を適用する。
- ⑤学年別男女シングルのアドバイザーは設けない。
- ⑥男女シングルス(2部)のアドバイザーについては、下記の通りとする。
準決勝からベンチ入りを認め、タイムアウト制も適用する。

- ・アドバイザーの資格は、当該校の役職者（監督）および大会申込み時にエントリーされた当該校の1・2年生選手（男女は別とする）に限る。
- ・アドバイザーは、試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。

(注意) 当日の役職者(監督)登録は認めない。

6 競技方法

- ①全種目11本5ゲームスマッチとする。
試合球は VICTAS、Nittaku、バタフライのプラスチック球とする。
- ②男女学校対抗は次の方法で行う。
 - ア. 男女ともベスト4までトーナメント戦で選出し、その後4チームによるリーグ戦により順位を決定する。
 - イ. 登録選手は4～10名とする。

試合順序	1	2	3	4	5
試合種別	S	S	D	S	S

 - ウ. 勝敗は4～6名による1ダブルス・4シングルス5試合3点先取で決める。
 - エ. 3番のD（ダブルス）は1・2番のS（シングルス）に出場した選手同士で組めない。なお、S（シングルス）はすべて異なる選手とする。
- ③男女シングルス（2部）、学年別男女シングルスはトーナメント方式とする。

7 引率・役職者(監督)

- ①引率責任者は、下記の通りとする。
 - ・校長の認める当該校職員（校長から委嘱された「部活動指導員」含む）とする。
 - ・「部活動指導員」は、三重県高等学校体育連盟会長に届け出ること。
- ②役職者（監督）は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は障害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

補足：外部指導者が監督になるために必要な手続きは下記を参照すること。

年度当初の「卓球部顧問の先生へ」（HPにもアップ済み）

「連絡事項 1 外部指導者が監督になるための手続き」

8 参加資格

- ①三重県高体連加盟校にて、三重県高体連卓球専門部出場規定に違反しない生徒であること。
- ②令和4年度日本卓球協会に登録完了の生徒であること。
- ③最高学年を除く。すなわち、平成16年(2004年)4月2日以降に生まれた2年生以下の者とする。
- ④学校対抗の部の出場機会は2回までとし、同一学年での出場は1回とする。
- ⑤男女学年別シングルスは各地区予選通過者（各地区予選の要項は支部長より後日送信）。

地区別通過枠	男子	女子
北勢	32	32
中勢	32	32
松阪南勢	24	24
合計	88	88

※地区予選組合せ会議時のポイントが高校1・2年生の上位8名（出場しない選手が出た場合でも繰り上げはしない）の選手は、地区予選を経ずして左記枠外で県大会に出場できる。地区予選免除の選手は地区予選要項に後日明記される（予定）。

※地区予選免除選手も、学年別シングルスの地区予選に必ず申込みをすること。

申込みのない場合は県大会への出場意志がないものと判断する。

- ⑥男女シングルス（2部）は別紙参照。

9 申込方法

【学校対抗】

- ①日本卓球協会の選手、役職者(監督)登録をする(既登録分除く)。
- ②「■R4登録&申込(〇〇高)(sheet⑧)」にてメールで申込む。
(①②ともに×切: 10月17日(月))
(sheet⑧の監督欄は2日間通してベンチに入れる者とする)

※団体戦の監督希望の外部指導者は本要項7. ②と補足参照。

【地区予選(学年別シングルス)】

※地区予選要項は後日地区支部長より送信される。

- ①日本卓球協会の選手登録をする。
- ②「■R4登録&申込(〇〇高)(sheet④)」にてメールで申込む。
(①②ともに×切注意: 地区予選要項参照)

【シングルス(2部)】

- ①別紙参照。

各試合申込みメール送信先(地区支部長一覧)

北勢	今枝 治	桑名高校	imaeda.o@mxs.mie-c.ed.jp
中勢	宇仁田慎司	高田高校	tyuuseisibu2013takkyuu@yahoo.co.jp
松阪	榎本 貴之	松阪工業高校	enomoto.ta@mxs.mie-c.ed.jp
南勢	中津 啓	伊勢高校	nakatu.hi@mxs.mie-c.ed.jp

補足: 日本卓球協会への登録完了が確認できない場合、当日試合会場にいても、選手の試合出場も、監督やアドバイザーのベンチ入りも認められない。

10 参加料(学校対抗の部)

- ①本年度の参加料は不要とする。

11 連絡事項

- ①学校対抗の組合せ抽選会は、試合当日実施する。
受付時に予備抽選、開会式後に本抽選を行う。
- ②役職者(監督)は、日本卓球協会発行の役職者(監督)章をつけること。
- ③シングルス(2部)および学年別シングルスの試合において、出場選手が1名の学校については、審判要員として追加1名の生徒を派遣するものとする。
- ④開館8:00、開会9:00、その後本抽選とする。
- ⑤本部席受付で下記を8:50までに提出する。
 - ・学校対抗の参加申込書(前述sheet⑧要校長印)⇒学校対抗初日
 - ・健康チェックシート⇒試合日ごと
 - ・外部指導者の提出書類⇒学校対抗初日と2部シングルス当日
(本要項7. ②と補足参照/県総体にて提出済の方は除く)
- ⑥学校対抗は、試合進行状況によっては2台並行で行う。
- ⑦県新人大会としての学校対抗は下記の県予選を兼ね、男女とも1~4位が下記の大会へ出場する。
 - ・東海高校新人卓球大会兼全国選抜卓球大会東海選考会(東海選抜)
(令和4年12月23日~ 岐阜県岐阜市で開催)

1 1 その他、要項作成日現在の新型コロナウイルス感染症対策

①入場制限について

- ・無観客試合とするが、所属部員の入場は認める。

②検温・消毒・その他感染拡大防止策について

- ・本館会場入口にて検温と手指消毒をする。
- ・検温で異常がなければそのまま館内に入場できるものとする。
- ・消毒は、試合前後だけでなく随時励行すること。
- ・試合球は1試合ごとに消毒済みのものと交換すること。
- ・会場内では競技中の選手以外、マスク着用を必須とする。
- ・観客席では座席ひとつ以上を空けて着席し、互いに密を避けること。
- ・タオルは、卓球台にかけずに、床に直接触れることのないようにすること。
(卓球台の下のラケットケースの上に置く、ビニール袋等に入れるなど)
- ・審判用の筆記用具は各選手で準備すること。
- ・組合せ表は受付で配布しないので、HPからダウンロードすること。
- ・下記のことは控えること。

試合前後の選手同士、あるいは審判との握手

試合前のラケット交換（互いに見せ合うだけにとどめる）

卓球台上や卓球シューズの裏を手で拭くこと、タオル共用、飲料回し飲み
会場内での大きな声での会話や、声援（応援は拍手のみ）

③追加（変更）の連絡事項について

- ・下記の方法で確認すること。
各支部長より各校に送信するメール
三重県高体連卓球専門部HP

別紙

シングルス（２部）について

1 期 日 令和5年 1月28日（土） 午前9時より

2 会 場 三交Gスポーツの杜伊勢（三重県営総合競技場）体育館
伊勢市宇治館町510 TEL（0596-22-0188）

3 競技種目 男女シングルス（２部）

4 競技規則

- ①開催日現在の日本卓球ルールおよび三重県高体連卓球専門部出場規定を採用する。
- ②個人戦のアドバイザーのベンチ入りについては、下記の通りとする。
 - ・準決勝からアドバイザーを認め、タイムアウト制も適用する。
 - ・アドバイザーの資格は、当該校の役職者（監督）および大会申込み時にエントリーされた当該校の1・2年生選手（男女は別とする）に限る。
 - ・アドバイザーは、試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。

（注意）当日の役職者（監督）登録は認めない。

5 競技方法

- ①11本5ゲームスマッチのトーナメント方式とする。
試合球は VICTAS、Nittaku、バタフライのプラスチック球とする。

6 参加資格及び制限（以下のすべてを満たすこと）

- ①三重県高校新人卓球大会（学校対抗）で1・2位になった学校、および全国大会への出場権を有する学校からは出場できない。
- ②過去において下記の大会に出場、もしくはエントリーした者は出場できない。
 - ア 全国高校総体卓球競技（学校対抗・個人戦）
 - イ 全国選抜卓球大会（学校対抗・シングルス）
 - ウ 国民体育大会（東海ブロック大会も含む）
 - エ 全日本卓球選手権大会（シングルス・ジュニア・ダブルス）
- ③学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- ④当該年度日本卓球協会に加盟している者に限る。
 - ア 平成16年（2004年）4月2日以降に生まれた2年生以下の者とする。
ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - イ 特例として、アに定める年齢制限について中国残留日本人孤児及びその子女については適用しない。
- ⑤県予選に出場できるのは各校男女別2名以内とする。

7 申込方法

【シングルス（２部）】

- ①日本卓球協会の選手、役職者（監督）登録をする（既登録分除く）。
- ②「■R4登録&申込（〇〇高）（sheet⑨）」にてメールで申込む。
（①②ともに×切： 1月10日（火））
※アドバイザー希望の外部指導者は本要項7. ②と補足参照。

試合申込みメール送信先（地区支部長一覧）

北勢	今枝 治	桑名高校	imaeda.o@mxs.mie-c.ed.jp
中勢	宇仁田慎司	高田高校	tyuuseisibu2013takkyuu@yahoo.co.jp
松阪	榎本 貴之	松阪工業高校	enomoto.ta@mxs.mie-c.ed.jp
南勢	中津 啓	伊勢高校	nakatu.hi@mxs.mie-c.ed.jp

8 連絡事項

- ①シングルス（２部）の組合せは、試合当日実施する。
受付時に予備抽選、開会式後に本抽選を行う。
- ②役職者（監督）は、日本卓球協会発行の役職者（監督）章をつけること。
- ③シングルス（２部）の出場選手が１名の学校については、審判要員として追加１名の生徒を派遣すること。
- ④開館は８：００、開会は９：００、その後本抽選とする。
- ⑤本部席受付で下記を**８：５０までに提出する。**
- ・シングルス（２部）の参加申込書（前述sheet⑨要校長印）⇒ **試合当日**
 - ・健康チェックシート ⇒ **試合当日**
 - ・外部指導者の提出書類 ⇒ **試合当日**
- （本要項 7. ②と補足参照／今年度提出済の方は除く）**
- ⑥シングルス（２部）は男女とも１位が全国選抜に出場する。
 （全国選抜 令和５年 ３月２５日～ 愛知県豊田市開催）

1 1 その他、要項作成日現在の新型コロナウイルス感染症対策

- ①入場制限について
- ・無観客試合とするが、所属部員の入場は認める。
- ②検温・消毒・その他感染拡大防止策について
- ・本館会場入口にて検温と手指消毒をする。
 - ・検温で異常がなければそのまま館内に入場できるものとする。
 - ・消毒は、試合前後だけでなく随時励行すること。
 - ・試合球は１試合ごとに消毒済みのものと交換すること。
 - ・会場内では競技中の選手以外、マスク着用を必須とする。
 - ・観客席では座席ひとつ以上を空けて着席し、互いに密を避けること。
 - ・タオルは、卓球台にかけずに、床に直接触れることのないようにすること。
 （卓球台の下のラケットケースの上に置く、ビニール袋等に入れるなど）
 - ・審判用の筆記用具は各選手で準備すること。
 - ・下記のごことは控えること。
 - 試合前後の選手同士、あるいは審判との握手
 - 試合前のラケット交換（互いに見せ合うだけにとどめる）
 - 卓球台上や卓球シューズの裏を手で拭くこと、タオル共用、飲料回し飲み
 - 会場内での大きな声での会話や、声援（応援は拍手のみ）
- ③追加（変更）の連絡事項について
- ・下記の方法で確認すること。
 - 各支部長より各校に送信するメール
 - 三重県高体連卓球専門部HP